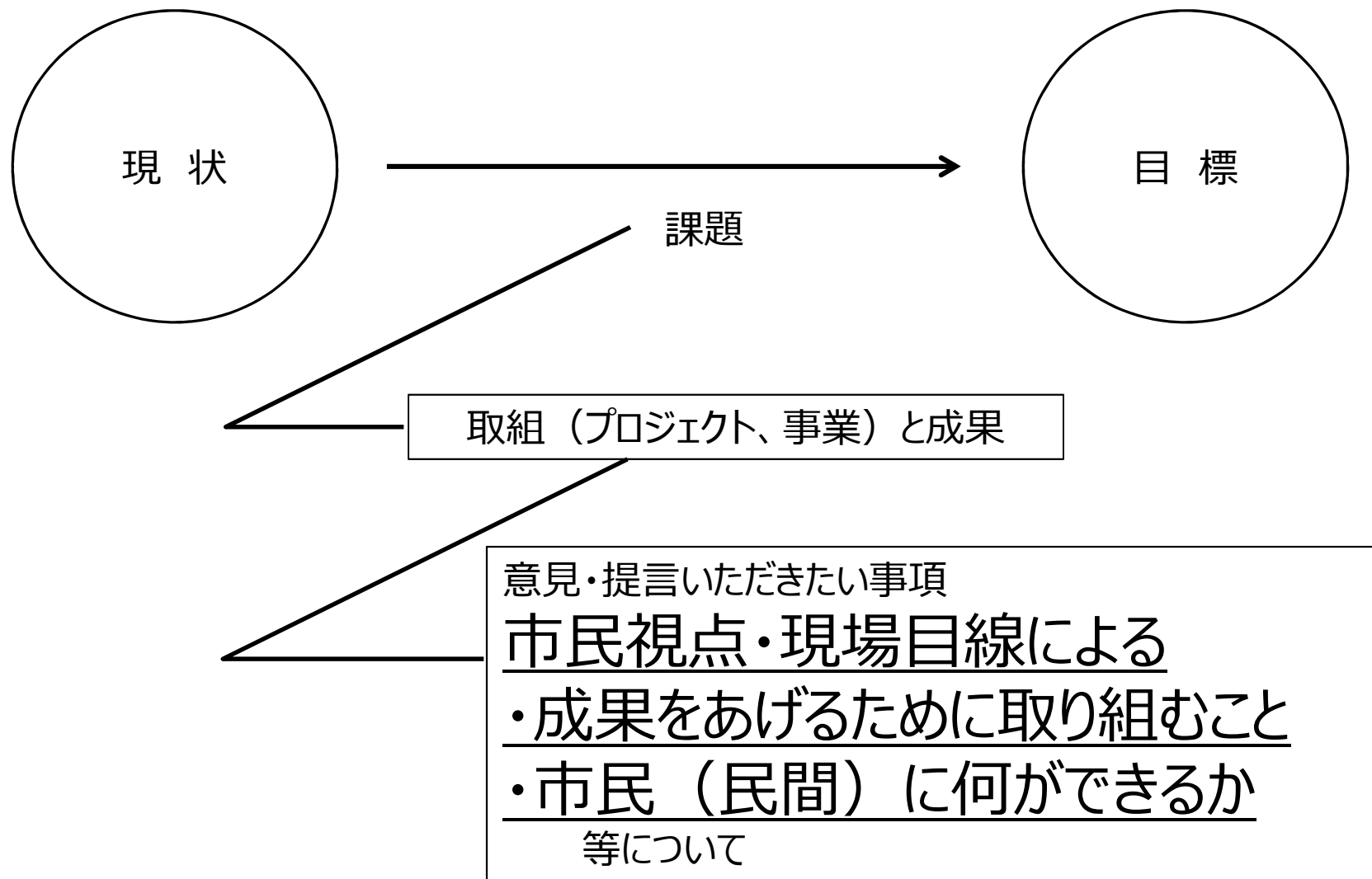


本日の各テーマの情報提供について

資料 6



テーマA

起業や企業の事業拡大といった
新しいチャレンジへ向けた支援のあり方について

はじめに

現 状

■震災後の地域経済

震災直後・・・廃業・復旧・再建で一時ダウン

現在 ……復旧・再建完了という地場企業の努力による
経済の持ち直しと復興需要でアップ

例) 1人あたり市民所得 (国勢調査より)

震災前 (H22) 217万円

→震災後 (H27) 305万円



今 後

■復興需要終息後の地域経済

- ▶ 復興需要は近いうちに終了することが確実視
- ▶ 人口減少による購買者 (消費者) の単純減による全体の売上減少
- ▶ 生産年齢人口減少により提供する (生産) 側の人手不足を招く



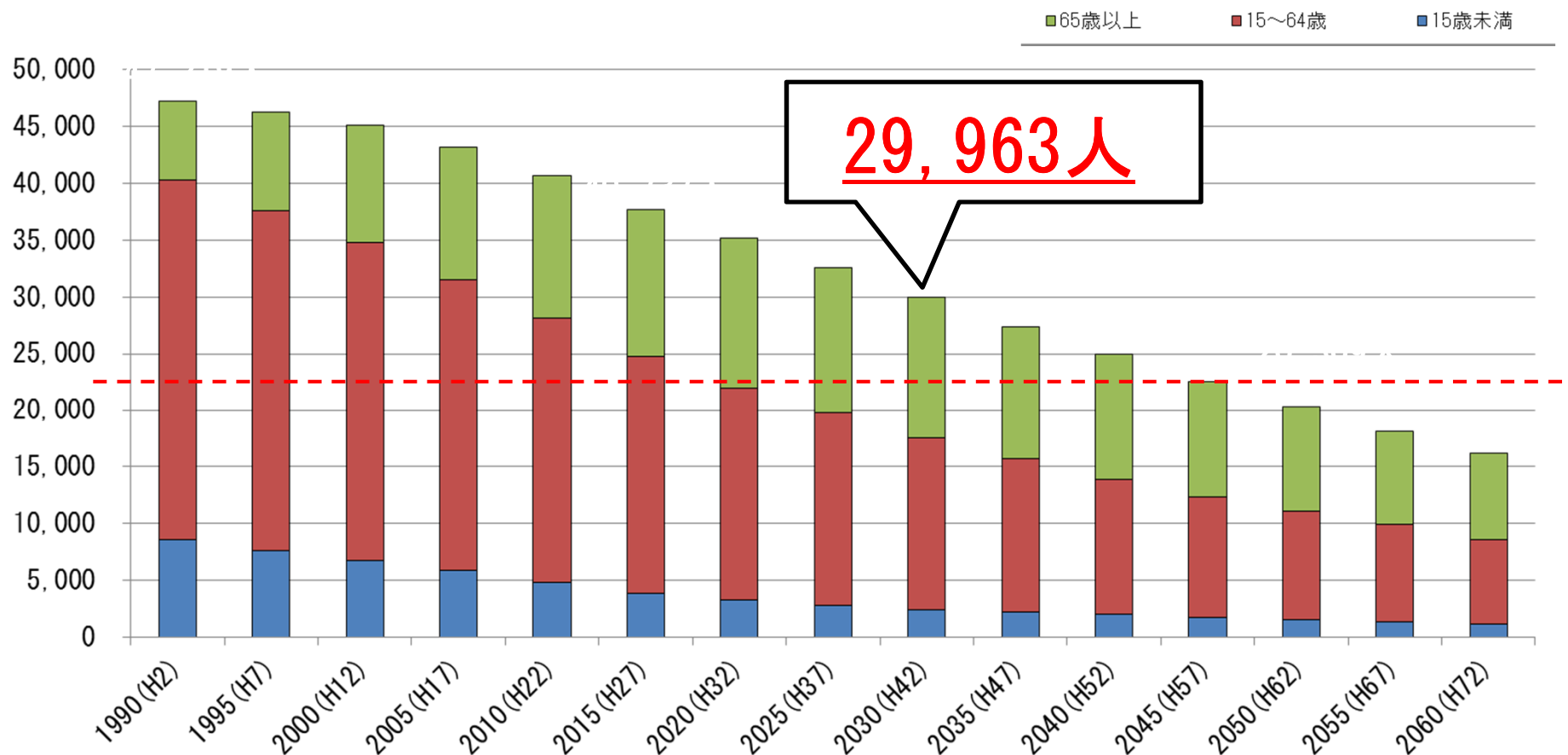
復興需要経済より、徐々に縮小する見通しだが、その下落幅を、

震災前よりも高い水準に落ち着きたい

参考（人口減少）

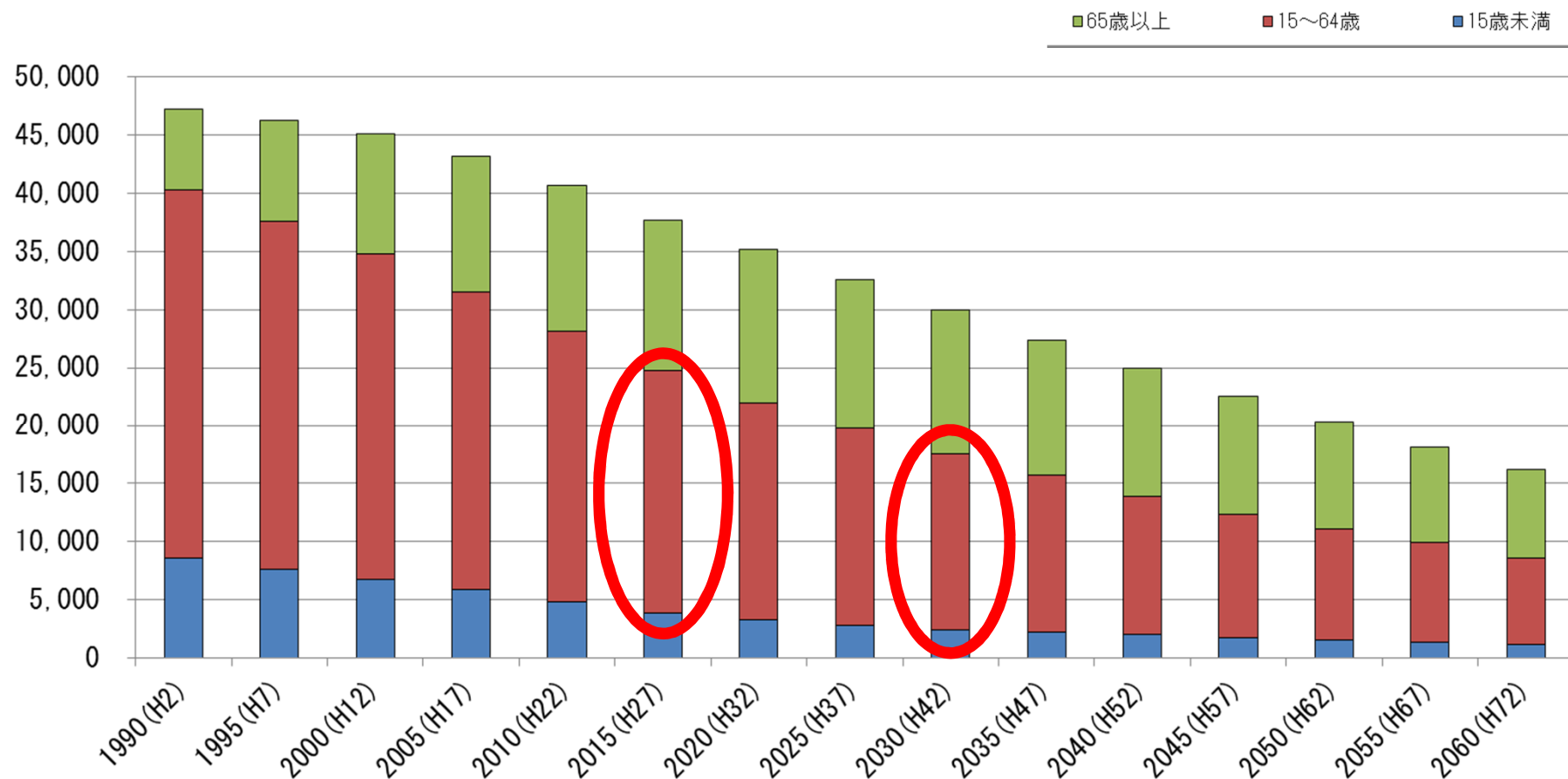
このまま進むと・・・2030年には人口3万人を切る見通し

国立社会保障・人口問題研究所H25.3推計データから作成

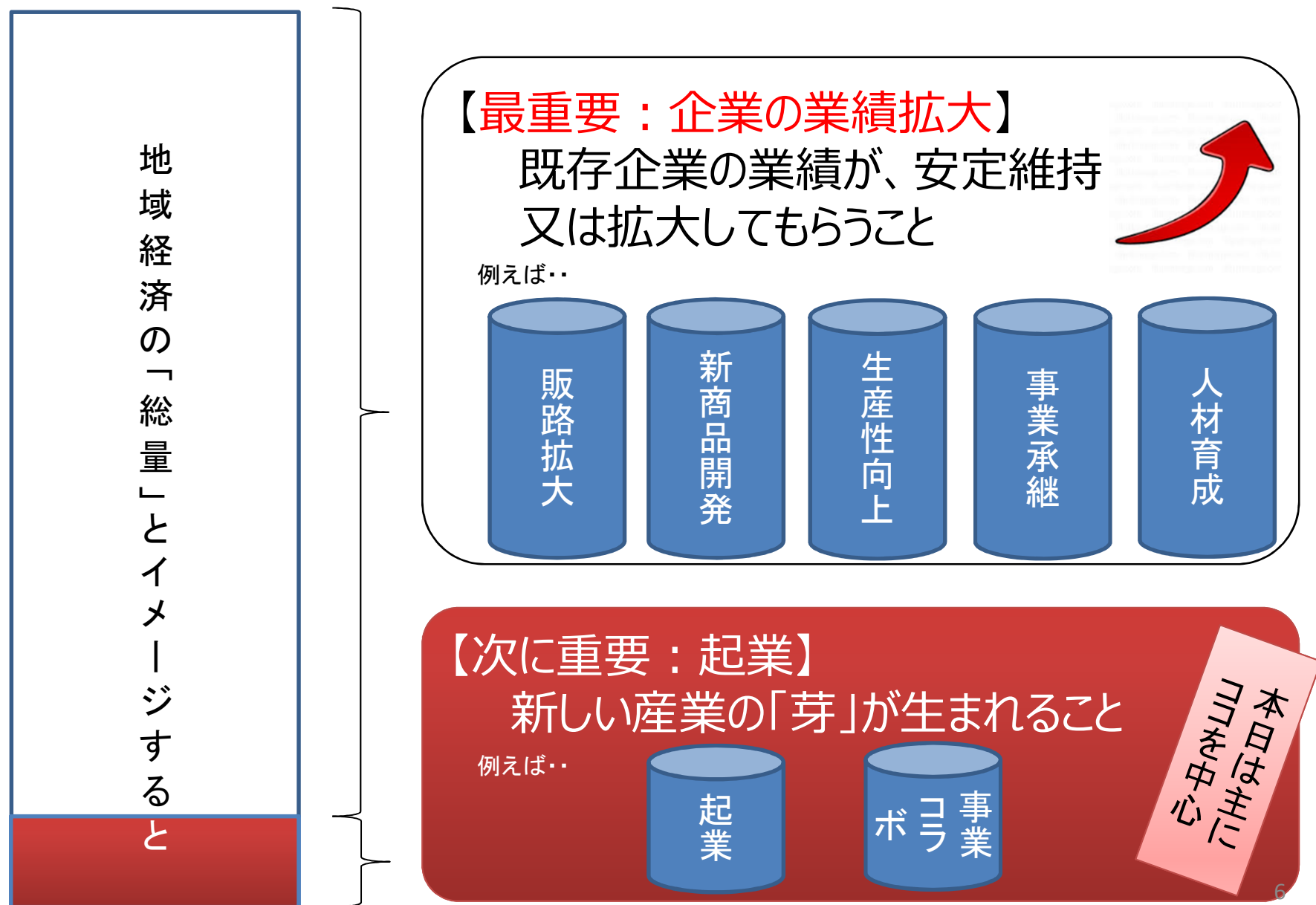


参考（人口減少）

このまま進むと…生産年齢人口も減少する見通し



復興需要終息後の地域経済がどのようにあるべきか（理想）



ご意見・ご提言をいただきたいこと

N o . 1

大船渡で、新たな産業・事業・チャレンジを興してもらうために、行政や産業関連団体に取り組むべきこと（又は、より力を入れたほうがいいこと）はなにか？

①起業者向け

②地元企業向け

2つの視点から、ご意見をいただければと思います。

N o . 2

このプロジェクトは、「出る杭育てるプロジェクト」です。
「出る杭」を生み出し、育てるために、市民は、このプロジェクトにどう関わっていくことが望ましいでしょうか？

現在の取り組み

「新しい産業の芽を生み出す」には様々なステージがあり
それぞれのステージに応じた取り組み（応援）をしています



起業ってど
うするの
(興味)



新規に起業
(開業)



起業後、経営を
軌道に乗せる
(経営安定)



地元企業が新た
な事業に挑戦
(第2創業)

①起業者向け

②地元企業向け

主な取り組み事例 ①起業者向け



(興味)



(開業)



(経営安定)

- 商工会議所とコラボして
起業無料相談



- 岩手大学とコラボして
高校生向けビジネスプラン作成講座
(将来の起業家育成)



- 起業のいろはを学ぶ
起業セミナー (なりわい未来塾)



- 様々なビジネスアイデアを募集
大船渡ビジネスプランコンテスト



- 開業初期にかかる家賃等の固定費にかかる資金補助
(起業安定化支援補助制度)



- 起業者同士の「横のつながり」と金融機関等
との結びつきを高めるネットワーク作り。
※女性起業者による「けせん女志会」が発足

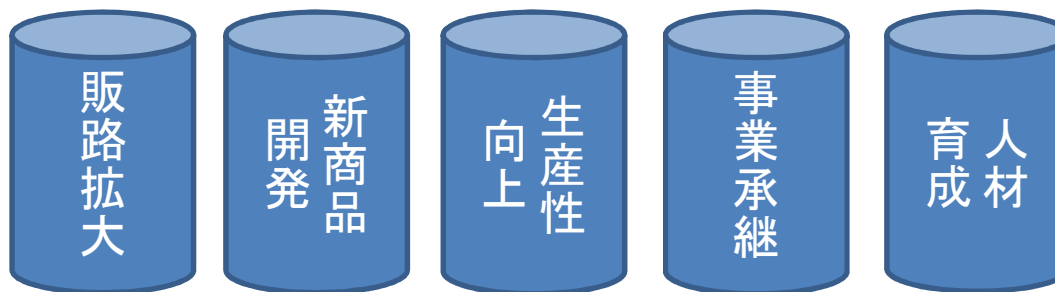
主な取り組み事例 ②地元企業向け



地元企業が新たな事業に挑戦
(第2創業)

- 商工会議所を中心に各種**商談会**の開催
- 観光物産協会を中心に各種**物産展**の開催
- 大船渡**テレワークセンター**の開設
- **次代の経営人材を育成**する大船渡ビジネスアカデミーの開催
- **6次産業化**へ向けた支援（補助制度など）
- 商工会議所による個社支援（**経営相談**）
- **産学官連携**による企業との共同研究（補助制度など）
- 商工会議所による**事業承継**マッチング支援（相談）

様々な視点が考えられます



結びに（お願い）

地域経済の維持・成長には、長期的視野に立ちつつも、時代のニーズ、そして企業のニーズに応じた柔軟な対応が求められます。

このプロジェクトでは、下記のとおり起業・創業件数等を一定の目標数値として定めていますが、
単に目標数値をクリアするために、どうすればいいかという視点ではなく、地元企業の成長とともに、新しい産業を生み出すためには、どういう仕掛けづくりを行っていけばいいかという視点で、忌憚のないご意見をいただければと思います。

参考：目標数値（大船渡市まち・ひと・しごと創生総合戦略）

○起業・創業件数	目標	平成31年度	40件
〔参考〕	平成27年度	55件	平成28年度 39件
	平成29年度	31件	
○起業相談者数	目標	平成31年度	31人
〔参考〕	平成27年度	18人	平成28年度 21人
	平成29年度	10人	